
令和8年度水質測定計画について いただいた御意見への対応

令和8年3月19日
福島県水・大気環境課

いただいた御意見への対応

No.	資料番号 頁	いただいた御意見	委員	対応（県水・大気環境課）
1	資料番号 1-3	<p>公共用水中のクロチアニジン測定は大変有用だが、調査対象の場所および時期によって大きく検出濃度に違いが出るのが想定される。特に水稻のカメムシ防除の観点から、8月前後がピークとなることが予見される。</p> <p>田町大橋上流(002-51)の9月測定は納得感のあるものだが、杉田川落合橋(224-01)の11月測定は、水稻以外の用途の使用にもよるが、ピークアウトしていることが考えられる。年複数回の測定であれば平均値や最大値・最小値とデータをとれるが、年1回であれば、慎重に時期の選定するのがよいと思われる（可能であれば年複数回のデータが望ましい）。</p>	熊本委員	<ul style="list-style-type: none"> 御意見を踏まえ、杉田川落合橋の測定月を、水田およびゴルフ場の農薬の影響を把握できる8月に修正いたします。 ※ 田町大橋上流については、生活環境項目の測定月を奇数月としているため、現行のままとします。 クロチアニジンについては、ゴルフ場で使用されることが多いため、ゴルフ場での散布時期（6月～7月、9月～10月）を考慮し9月及び11月と設定していました。 クロチアニジンを含めた「その他項目」は過去の検出状況や土地利用状況から水域に応じた測定回数を決め、測定することとしており、クロチアニジンは初年度調査として、検出の実態を把握するため、年1回としました。